

時代はユニバーサル!

スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーズブは新しい機能を持った多才なボンディング材です。

愛知学院大学歯学部 保存修復学講座 准教授
審美歯科外来科長

富士谷 盛興先生



審美治療とMI修復には接着材を使いこなすことが鍵。確実な接着のためのポイントと、今回3Mから発売したスコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーズブ (※1)の臨床上のメリットと有効な使い方について紹介します。

接着材の基本コンセプトをもう一度知る

現在の歯科臨床で、特に審美治療において、接着は「命」と言えるほど重要なポイントです。ですから、いまこそ接着材の基本コンセプトについて、もう一度よく知っていただきたいですね。

各社から様々な接着材が発売されていますが、接着材の基本コンセプトは、実はどんな製品も、エッチング・プライミング・ボンディングの3ステップなのです。現在の1ステップの接着材は、その3ステップをさまざまな技術で1液化したものです。1液であることに不安を抱かれて、2ステップ、あるいは3ステップの接着材を使用されてる先生方もいらっしゃるようですが、2ステップであっても、セルフエッチングプライマーで脱灰した象牙質の一番奥までボンディング材が浸み込まないと、想定された接着強さが得られない可能性があります。しかし、1ステップの接着材なら、エッチングとプライミングとボンディングが同時に進行するので浸透不足がなく、より確実性の高い接着が期待できます。

1ステップに不安を持つ理由は、もはや無いと言って良いでしょう。



※1 スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーズブ

ワンステップ接着の能力を引き出す五か条

しかし、どんなに優れた接着材でも、その能力を最大限に引き出す使い方をしないと、性能を発揮することができません。そこで、私が考えた「確実な接着のための五か条」(右図)を、参考にさせていただきたいと思います。

とくに、**3)**のたっぷり塗る、は重要です。たっぷり塗ることで、1液でのエッチング+プライミングがムラなく十分に行われ、同時にボンディング成分も浸透するので、接着の確実性が増します。**4)**のエアブローも波を打っていたボンディング材が動かなくなるまで水や溶剤を飛散させることが重要です。また、被膜が薄くなった現在のボンディング材では、**5)**のフロアブルレジンによるライニングは、コンポジットレジンの重合収縮に対応するために必須です。以上の点を注意して、ボンディング材の能力を、最大限に引き出していただきたいと思います。

確実な接着のための五か条

- 1) 液を処理**直前**に用意する
- 2) **1滴分**は必ず用意する
- 3) **高洞全体にたっぷり塗る**か
新しい液を何度か塗り足す
→ **十分かつムラのない処理**
- 4) **エアブローは5秒以上**しっかりと
→ 波を打っていた**ボンディング材が動かなくなるまで水と溶剤を飛散させる**ことが決め手
- 5) **フロアブルライニング**は必須

時代が求める多才な「ユニバーサル」ボンディング材

このほど3Mから発売された スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーズィブ(※1)は、「多才な」ボンディング材です。ピトラボンド コポリマーが配合されており、多少の湿気があっても安定した接着性能を発揮するので、Hys処置や生活歯のレジン修復にも非常に有効です。また、MDPモノマーが配合されているので、エナメル質や象牙質、金属、そしてジルコニアやアルミナにも高い接着性能を発揮します。だから臨床上的安定度は高く、テクニカルエラーのリスクを減らすことが期待できるでしょう。

塗布しやすく薄層化しやすい液性状で、使用感も非常に良いと思います。さらに、溶剤がエタノールと精製水のため、液を出してから遮光下であれば30分も使用可能で、多数歯の症例などでは大変使いやすいと思います。また、常温で保存できるので、チェアサイドに置いて、いつでも好きなときに使うことができるのも便利です。

MI時代は、再修復より補修修復

現在は、景気の低迷や患者さんの知識の高まりに加え、MI思想の普及もあり、時間も費用も節約でき切削量の少ない補修修復がうまくできないと、患者さんの満足を得ることはできません。

たとえば、歯頸部の金属が露出したメタルボンドクラウンの補修修復(写真)のような症例に、先生方は日常的に遭遇されることと思いますが、この補修修復を従来の接着材で処理をしようとすると、右の図のような複雑なプライマー処理をしなければなりません。さまざまなプライマーを順番を間違えず術式通りに確実に塗布するのは、操作が煩雑でテクニカルエラーを起こす恐れもあります。また、多種多様なプライマーを揃えておく在庫管理も大変です。

スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーズィブは、エナメル質、象牙質の歯質はもちろん、金属やシリカ系セラミックスやアルミナ、ジルコニアにもプライマーなしで接着する、これまでにないユニークなボンディング材です。今回の症例のような場合でも、被着体に応じたプライマーを選んだり準備する手間も、テクニカルエラーのリスクも軽減することが可能です。

スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーズィブ は、まさしく、時代が求める多才な「ユニバーサルタイプ」のボンディング材とすることができるでしょう。

こんな症例のプライマー
選びに迷っていませんか？



従来の補修修復の術式

順番を間違えると接着しない

リン酸エッチング材

メタルプライマー
(一層塗布して乾燥)

セラミックプライマー
(極力長い時間塗布して乾燥)

セルフエッチングプライマー

ボンディング材

スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーズィブを使った術式

前処理不要 一工程でOK

ボンディング材のみ



※1 スコッチボンド™ ユニバーサル アドヒーズィブ

販売名:スコッチボンド ユニバーサル アドヒーズィブ 認証番号:224AKBZX00054000
3M、ESPE、Scotchbond、スコッチボンドは3M社またはその関連会社の商標です。

詳しい情報は... **Let's Access!**

3M ESPE 歯科用製品ホームページ

3M 歯科

<http://www.mmm.co.jp/hc/dental/>

検索

3M

スリーエム ジャパン株式会社

ヘルスケアカンパニー

歯科用製品事業部

Please Recycle. Printed in Japan.
Copyright © 2016 3M. All Rights Reserved.
DEN-937-DJ (061601) PN/QP

当事業部取扱製品のお問い合わせは

3M ESPE コールセンター

0120-332-329

※受付時間/9:00~17:00 月~金(土・日・祝を除く)

※フリーダイヤルが繋がらない場合は、03-6409-3157をご利用ください。